

授業科目 ダンス

【担当教員名】 中島 由梨		対象学年	1	対象学科	スポ
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		関心・意欲	
◎		◎		◎	
態度		技能・表現			
○		○			
【概要・一般目標：G10】 ダンスを通してコミュニケーション能力を高め、個々の自己表現力と感性を磨くことを目標とする。 特に「創作ダンス」をする中で、題材やイメージから踊りをつくりあげることで創造力を鍛えると共に、互いの表現を認め合う姿を目指す。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
1. 非日常のかつ独創的な動きを生み出すことに興味をもって取り組むことができる					
2. 身体を極限的に使ったり、動きの強弱や緩急を活かして動くことができる					
3. グループ活動において仲間と協力してダンス創作に取り組むことができる					
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	オリエンテーション			講義、実技にむけた体ならし	
2	現代的なリズムのダンス			リズムによって仲間と自由に関わる	
3	現代的なリズムのダンス、フォークダンス			伝統的な踊りを共有し仲間とコミュニケーションをとる	
4	即興表現、フォークダンス			他者との関わりを手がかりに即興的な表現に挑戦	
5	即興表現、創作ダンスの準備			「もの・身近な小道具」を手がかりに即興的な表現に挑戦	
6	即興表現			イメージを手がかりに即興的な表現に挑戦	
7	創作ダンス映像鑑賞、チームぎめ、テーマ決め			創作ダンスに対するイメージを湧かせる	
8	動き作り、隊形の構成・配置の学習			グループワーク	
9	作品づくり			グループワーク	
10	作品づくり			グループワーク	
11	中間発表			練習の成果を評価し合う	
12	手直しと修正				
13	踊りこみと特訓				
14	創作ダンス発表会！！			自己評価し、他者評価しましょう	
15	まとめ・観賞会				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		楽しい表現運動・ダンス	村田芳子	小学館	1998
		舞踊学講義	舞踊教育研究会	大修館書店	2002
		めざせ！ダンスマスター1 表現・創作ダンス	監修：村田		2012
その他の資料		映像資料：全国高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）DVD			
【評価方法】 出席状況、毎時間の記録内容、授業態度を重点的に評価する。創作ダンス発表会に向けたグループワークにおけるチームへの貢献の仕方や表現技術も含め、総合的に評価する。			【履修上の留意点】 ダンス経験問わず初心者でも大歓迎です！積極的・意欲的・主体的な参加であること。 実技にふさわしい格好で臨むこと。原則的には授業は裸足で行う。		